

事務事業名	遠山霜月祭りへの補助			会計	一般会計		事業種別	政策	開始	17	終了	
H27担当課等名	生涯学習・スポーツ課	H27係等名	文化財保護係	H26係等名		文化財保護係						
基本計画上の位置づけ	政策	6	地域の自然・歴史・文化を活かし続けるまちづくり									
	施策	63	地域資産の保存・継承									
目的	対象(誰・何を)	遠山の霜月祭(上村・南信濃)						対象指標	指標名及び単位		26年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	技術の継承・向上、後継者の育成を図る							保存会数(箇所)		7	
	向上させたい上位施策の成果指標	①保存・継承されている地域資産の数(累計)										
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	研修会および振興のための事業数(回)			143	140	140	140				
	成果指標	継承集落数(集落)			8	8	8	8				
定性目標												
事業概要	<p>・国重要無形文化財に指定されている「遠山の霜月祭り」を保存継承するため、南信濃地区、上村地区の各保存会が行う研修事業、後継者育成を目的とした事業に対して、飯田市文化財保護事業補助金交付要綱に基づき補助金を交付し、活動支援を行う。</p>											
事業内容				名称				活動指標				
26年度事業内容	遠山の霜月祭という郷土芸能保存伝承のための活動支援および後継者育成支援			1 活動回数				1				
	(1) 上村地区			2 補助金額				(1) 70回				
(2) 南信濃地区							(2) 70回					
2 補助金交付							2					
(1) 上村地区							(1) 280千円					
(2) 南信濃地							(2) 280千円					
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		560	560	560	560							
国庫支出金												
県支出金												
起債												
その他												
一般財源		560	560	560	560							
人件費計(千円)②		179		179								
正規職員所要時間		50		50								
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		739	560	739	560							
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>8集落の保存会活動を支援し、霜月祭りの保存・継承を図った。各課・各機関の情報発信により祭りへの関心は高まってきている。</p>											
改革改善の考え方	①問題点	<p>高齢化や集落人口の減少等により、後継者の不在や財政難等により祭りを継続できなくなった集落が出てきている。(2集落が休止)</p>										
	②改革提案	<p>祭りが遠山郷の住民により伝承されてきた歴史を尊重しつつも、市民の共有財産として、他地域への転出者や地縁者以外にも広く呼びかけた後継者育成、担い手確保の取組みも視野に入れて支援していく。</p>										